# 様式第１号の２（第７条関係）

**記載例（スタートアップ・企画枠）**

**事　業　計　画　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体(又は個人)の名称 | ○○の会 |
| 代表者名 | 代表　熊本　花子 |
| 設立時期・活動始期 | ○年○月 |
| 会員数 | 会員　４５　名（うち、運営に携わるもの１５名） |
| 申請事業名（仮称可） | ○○○○ |
| 活　動　目　的 | ○○地域では、近年、共働き世帯の流入が増加しており、子育て世帯の孤立化が進んでいる。そのため、子育て世帯の不安解消、地域全体で子育てを支える環境づくりを行うため、地域の子育て家庭に対し親子で参加できる講座等を実施し、母親の相談・交流の場を作ることや子どもの健全育成を図ることを目的として活動を行う。実現したいことや解決したい課題を、社会的背景、地域の実情等を踏まえ活動目的を記載。 |
| 活　動　内　容 | ○○に関する講座・研修会、訪問活動、相談・傾聴、イベントなどを行っている。団体が行っている活動全体を記載。 |
| 助成を受けたい活動内容とその理由 | (1)実施時期　○月～○月　各月○回　計○回(2)内容○○な状況にある親子等が○○することを目的に、○○や○○といった講座を実施。○○と連携し、○○の状況にある親子には、○○のようなフォローを行う。(3)申請理由活動ごとに参加費を徴収しているが、参加しやすいように参加費を安くしているため、○○講座・研修会を実施する際の会場使用料や材料・消耗品の購入、広報活動等に使用したい。申請事業の具体的な内容と、どの活動に使用したいかを記載。※企画枠に申請される方個別事業に対する事業費補助のため、団体の活動中の1事業のみ申請可能です。 |
| 主な活動場所 | 熊本市○○公民館（熊本市○○区○○） |
| 主な参加者層 | 校区の親子 |
| 広報・周知方法 | チラシの配布（近隣の子育て支援センターなど）、回覧板、ホームページ、Facebook、メーリングリスト、LINE |
| 開催回数・頻度 | 毎月1回、計１２回 |
| 活動の継続性 | SNS等での活動の周知により、会員数・参加者は増加している。また、○○で○○を販売することにより、団体の自主財源を確保している。大半を自主財源で運営することを目標にしている。参加者の確保、自己収入の増加、他団体との連携体制等、一定の計画性があることを記載。 |
| 今後の活動の展開 | 地域における多様な関係者を巻き込むことで、地域全体で子育てを支える環境を作る。３年後には、○○のような地域となることを目指している。事業の広域化や支援内容の充実を図るための計画、数年後の事業展開の構想を記載。 |
| 関係団体や機関等との連携体制 | ○○ネットワーク、○○の会、○○自治会、○○小学校、民生委員、主任児童委員提携団体、ボランティア団体、地域コミュニティ、行政等、連携を（予定）している連携先を記載。 |
| 活動の独自性・先進性 | 　当該事業は○年間継続しており、実施により、○○の状況にある親子へのフォローや必要な支援に繋げている。 |
| 模範的な取組 | 自団体での実施内容をモデルケースとし、他団体への普及活動にも力をいれいており、○○をおこなっている。 |
| 見込まれる効果 | ・参加者数　延べ○人・相談対応件数　○件、支援機関の紹介件数　○件・○○な状況にある親子を○○にする事業実施を通して見込まれる効果を数値や文章で記載。実績報告時に、結果を成果として記載していただきます。 |
| 参加費・会費 | 参加費　２００円会費　無料 |
| 衛生管理体制※第２条１項６号の活動に対し、助成を受けようとする場合のみ記入 | 記載不要 |
| 当該助成金の助成回数 | ２回（平成３０年度～令和元年度） |
| 他の助成金等 | 無し　・　有り（　○○助成金　） |

民間の助成金を受けている場合、その名称を記載。

同事業に対して、市の助成金を受けている場合は、助成の対象となりません。